

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和6年4月1日(2024.4.1)

【国際公開番号】WO2023/084971
 【出願番号】特願2023-559488(P2023-559488)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/256(2021.01)

A 6 1 B 5/271(2021.01)

【FI】

A 6 1 B 5/256 2 1 0

A 6 1 B 5/271

10

【手続補正書】

【提出日】令和6年2月2日(2024.2.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

伸縮可能な伸縮基材と、
 前記伸縮基材に設けられ伸縮可能な伸縮配線と、
 前記伸縮基材に設けられ前記伸縮配線に電氣的に接続され、生体に接触するための生体電極と

を備え、

前記伸縮基材は、

第1主面および前記第1主面に対向する第2主面を含む本体部と、

前記本体部に接続され、前記第1主面に連続する第3主面と前記第2主面に連続しかつ
 前記第3主面に対向する第4主面とを含む突片部と

30

を有し、

前記伸縮配線の少なくとも一部は、前記第1主面上に配置され、

前記生体電極は、前記第3主面上に配置され、

前記第2主面は、前記生体への取り付け側となる面であり、

前記突片部は、前記第2主面側に折り曲げられている、伸縮デバイス。

【請求項2】

前記本体部は、第1方向に延在し、

前記突片部は、前記本体部における前記第1方向と直交する第2方向の端部に位置する
 端縁に接続される、請求項1に記載の伸縮デバイス。

40

【請求項3】

前記本体部は、第1方向に延在し、

前記生体電極の中心は、前記本体部における前記第1方向と直交する第2方向の中央部に配置される、請求項1に記載の伸縮デバイス。

【請求項4】

さらに、前記第2主面上に粘着層を備える、請求項1に記載の伸縮デバイス。

【請求項5】

さらに、前記第2主面上に粘着層を備え、

前記突片部は、前記粘着層を介して、前記第2主面に固定される、請求項1に記載の伸縮デバイス。

50

【請求項 6】

前記本体部は、第 1 方向に延在し、かつ、
前記第 1 主面および前記第 2 主面を含み前記第 1 方向に配列される複数の個片部と、
第 5 主面と前記第 5 主面に対向する第 6 主面とを含み前記第 1 方向に隣り合う 2 つの前記個片部を連結する連結部と
を有し、

前記個片部と前記連結部は、前記第 1 主面と前記第 6 主面が向かい合うように配置され、

前記突片部は、前記個片部に接続され、

前記伸縮配線は、前記第 1 主面上に配置される個片側配線部と前記第 6 主面上に配置される連結側配線部とを有し、

前記個片側配線部と前記連結側配線部は、電氣的に接続される、請求項 1 に記載の伸縮デバイス。

10

【請求項 7】

前記本体部は、第 1 方向に延在し、かつ、前記第 1 主面および前記第 2 主面を含み前記第 1 方向に配列される複数の個片部を有し、

前記突片部は、前記個片部に接続され、

前記伸縮配線は、前記第 1 主面上に配置される個片側配線部を有し、

前記第 1 方向に隣り合う 2 つの前記個片部において、一方の個片部における他方の個片部側の端部と他方の個片部における一方の個片部側の端部とは、前記一方の個片部の端部の第 1 主面と前記他方の個片部の端部の第 1 主面とが向かい合うように、折り曲げられて連結され、

20

前記一方の個片部に配置される前記個片側配線部と前記他方の個片部に配置される前記個片側配線部とは、電氣的に接続される、請求項 1 に記載の伸縮デバイス。

【請求項 8】

前記本体部は、第 1 方向に延在し、かつ、前記第 1 方向の両側に第 1 端部および第 2 端部を有し、

さらに、前記第 1 端部に接続され前記第 2 端部と接続可能な接続端子を備える、請求項 1 に記載の伸縮デバイス。

【請求項 9】

30

前記伸縮配線、前記突片部および前記生体電極は、それぞれ、複数存在し、

前記本体部は、第 1 方向に延在し、かつ、前記第 1 方向の両側に第 1 端部および第 2 端部を有し、

前記複数の伸縮配線は、それぞれ、前記第 1 端部および前記第 2 端部のいずれか一方の端部から前記第 1 方向に沿って延在し、

前記複数の生体電極は、それぞれ、前記複数の伸縮配線に電氣的に接続され、

前記複数の伸縮配線において、前記いずれか一方の端部から前記生体電極に接続される部分までの前記第 1 方向の最短距離が長いほど、前記伸縮性配線の幅は広くなる、請求項 1 に記載の伸縮デバイス。

【請求項 10】

40

前記本体部は、第 1 方向に延在し、

前記伸縮基材は、さらに、前記本体部における前記第 1 方向と直交する第 2 方向の端部に位置する端縁に接続され、前記伸縮配線の端部が配置される接続部を有し、

さらに、前記接続部に取り付けられ、前記伸縮配線の端部に接続される接続端子を備える、請求項 1 に記載の伸縮デバイス。

【請求項 11】

前記伸縮配線、前記突片部および前記生体電極は、それぞれ、複数存在し、

前記複数の伸縮配線は、それぞれ、前記接続端子から前記複数の生体電極まで延在し、

前記複数の伸縮性配線において、前記接続端子に接続される部分から前記生体電極に接続される部分までの前記第 1 方向の最短距離が長いほど、前記伸縮配線の幅は広くなる、

50

請求項 1_0 に記載の伸縮デバイス。

【請求項 1 2】

伸縮可能な伸縮基材と、
 前記伸縮基材に設けられ伸縮可能な伸縮配線と、
 前記伸縮基材に設けられ前記伸縮配線に電氣的に接続され、生体に接触するための生体電極と
 を備え、
 前記伸縮基材は、
 第 1 主面および前記第 1 主面に対向する第 2 主面を含む本体部と、
 前記本体部に接続され、第 3 主面と前記第 3 主面に対向する第 4 主面とを含む突片部と 10
 を有し、
 前記伸縮配線の少なくとも一部は、前記第 1 主面上に配置され、
 前記生体電極は、前記第 4 主面上に配置され、
 前記突片部は、前記第 3 主面が前記第 1 主面に沿い、かつ、前記第 4 主面が前記第 2 主面に沿うように、前記本体部に対して配置され、
 前記第 2 主面は、前記生体への取り付け側となる面であり、
前記伸縮配線、前記突片部および前記生体電極は、それぞれ、複数存在し、
前記本体部は、第 1 方向に延在し、かつ、前記第 1 方向の両側に第 1 端部および第 2 端部を有し、
前記複数の伸縮配線は、それぞれ、前記第 1 端部および前記第 2 端部のいずれか一方の 20
端部から前記第 1 方向に沿って延在し、
前記複数の生体電極は、それぞれ、前記複数の伸縮配線に電氣的に接続され、
前記複数の伸縮配線において、前記いずれか一方の端部から前記生体電極に接続される部分までの前記第 1 方向の最短距離が長いほど、前記伸縮性配線の幅は広くなる、伸縮デバイス。

【請求項 1 3】

前記本体部は、第 1 方向に延在し、かつ、
 前記第 1 主面および前記第 2 主面を含み前記第 1 方向に配列される複数の個片部と、
 第 5 主面と前記第 5 主面に対向する第 6 主面とを含み前記第 1 方向に隣り合う 2 つの前記個片部を連結する連結部と 30
 を有し、
 前記個片部と前記連結部は、前記第 1 主面と前記第 6 主面が向かい合うように配置され、
 前記突片部は、前記連結部に接続され、
 前記伸縮配線は、前記第 1 主面上に配置される個片側配線部と前記第 6 主面上に配置される連結側配線部とを有し、
 前記個片側配線部と前記連結側配線部は、電氣的に接続される、請求項 1_2 に記載の伸縮デバイス。

【請求項 1 4】

前記本体部は、第 1 方向に延在し、かつ、前記第 1 方向の両側に第 1 端部および第 2 端部を有し、 40
 さらに、前記第 1 端部に接続され前記第 2 端部と接続可能な接続端子を備える、請求項 1_2 に記載の伸縮デバイス。

【請求項 1 5】

前記本体部は、第 1 方向に延在し、
 前記伸縮基材は、さらに、前記本体部における前記第 1 方向と直交する第 2 方向の端部に位置する端縁に接続され、前記伸縮配線の端部が配置される接続部を有し、
 さらに、前記接続部に取り付けられ、前記伸縮配線の端部に接続される接続端子を備える、請求項 1_2 に記載の伸縮デバイス。

【請求項 1 6】

前記伸縮配線、前記突片部および前記生体電極は、それぞれ、複数存在し、
前記複数の伸縮配線は、それぞれ、前記接続端子から前記複数の生体電極まで延在し、
前記複数の伸縮性配線において、前記接続端子に接続される部分から前記生体電極に接
続される部分までの前記第1方向の最短距離が長いほど、前記伸縮配線の幅は広くなる、
請求項15に記載の伸縮デバイス。

【請求項17】

伸縮可能な伸縮基材と、

前記伸縮基材に設けられ伸縮可能な伸縮配線と、

前記伸縮基材に設けられ前記伸縮配線に電氣的に接続され、生体に接触するための生体
電極と

10

を備え、

前記伸縮基材は、

第1主面および前記第1主面に対向する第2主面を含む本体部と、

前記本体部に接続され、前記第1主面に連続する第3主面と前記第2主面に連続しかつ
前記第3主面に対向する第4主面とを含む突片部と

を有し、

前記伸縮配線の少なくとも一部は、前記第1主面上に配置され、

前記生体電極は、前記第3主面上に配置され、

前記第2主面は、前記生体への取り付け側となる面であり、

前記伸縮配線、前記突片部および前記生体電極は、それぞれ、複数存在し、

20

前記本体部は、第1方向に延在し、かつ、前記第1方向の両側に第1端部および第2端
部を有し、

前記複数の伸縮配線は、それぞれ、前記第1端部および前記第2端部のいずれか一方の
端部から前記第1方向に沿って延在し、

前記複数の生体電極は、それぞれ、前記複数の伸縮配線に電氣的に接続され、

前記複数の伸縮配線において、前記いずれか一方の端部から前記生体電極に接続される
部分までの前記第1方向の最短距離が長いほど、前記伸縮性配線の幅は広くなる、伸縮デ
バイス。

30

40

50